

合同ゼミの反省と感想

山田大樹 三戸健太 渋谷美佳 松土千穂

1. 合同ゼミの準備に関する反省と感想

私たちは観光地として埼玉県川越市について調査しました。

準備段階における反省点としては、グループ員全員が揃う日が少なく、情報交換などが円滑にできなかった点が挙げられます。また各々の役割分担をしたはいいが、プレゼンの最終的ゴールをしっかりと確認せずそれぞれが各自の取り組みに入ってしまったため、情報収集の過程でずれが生じてしまった点も反省点であり、今後改善すべきだと思いました。感想としては、合同ゼミに向けて直接市役所の方に取材をしに行ったことや、メンバーと共に調査がてらに川越観光できたことはとても貴重な体験となり、現地の魅力に気づくことができよかったです。

2. 当日の報告内容とそれに対する質疑の概要

今回のテーマが「観光による町おこし」ということで、私たちは今の川越市をいかにPRできるかを追究してきました。

具体的なプレゼンの流れとしては、以下の通りです。

1. 観光地・川越

- ①どんな観光地か？
- ②現状 - 増大する観光客 -

2. 新たな観光戦略

- ①多様化する物産・土産類
- ②川越ブランドの販路開拓とPR - 国内と海外 -

質疑では、海外での川越フェアの効果はどうか？国内向けアピールがもっと必要では？などの突っ込みがありました。

3. 合同ゼミに対する反省と感想

個人的に初めての合同ゼミで、運営の仕方といい本番があそこまでしっかりしたものだとは思ってもなく、相当緊張することとなりました。やはり服装はしっかり揃えたほうがいいですね。しかし、なんとか4人でプレゼンを終わらせ、質疑も終わったときには自然と今まで費やしてきた時間を振り返り、達成感を味わうことができました。本番ではプレゼンの難しさを改めて実感し、他の班の上手いプレゼンを見ることにより、今後の自らのプレゼンの質を向上させるための良い機会となりました。

(文責 山田)